

医療用品 05 副木

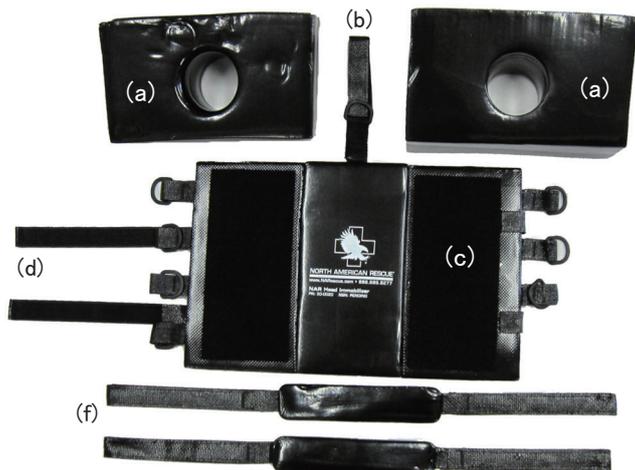
一般医療機器機器 成形副木 35354000

NARヘッドイモビライザー

禁忌・禁止

【使用目的又は効果】に記載した使用以外の目的には使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】



- (a) フォームブロック (2ヶ)
- (b) センターストラップ (1本)
- (c) ベース (1ヶ)
- (d) 固定用ストラップ (取付 2本)
- (e) Dリング (両脇に取付 8ヶ)
- (f) ストラップ (額 / 顎用パッド 2本)

原理

バックボード等にベースをセットし固定用ストラップを使って固定する。
ベースの中央へ傷病者の頭部を載せ、フォームブロックで頭部左右を挟み、額用、顎用ストラップで頭部を固定する。

【使用目的又は効果】

頭部に損傷がある場合または損傷の疑いがある場合、頭部を固定し、更なる悪化を防ぐ。

【使用方法等】

・バックボード / ストレッチャーへの取り付け

- A. (c) ベースをバックボード / ストレッチャーの上部中央に、(b) センターストラップが上側に来るように置く。
(d) ストラップをバックボード / ストレッチャーの裏側を回し、イモビライザーの (C) ベースのベルクロに留める。
- B. バックボード / ストレッチャー上部の中央ホールに (b) センターストラップの先端を通してから、Dリングに通し、(c) ベースをしっかりと取り付ける。
(b) センターストラップをボード上部方向に伸ばし、先端をストラップ自身のベルクロに貼り付ける。

・傷病者への装着

- C. 傷病者の頭部を (c) ベース上部のほぼ中央に位置するように、傷病者を注意深く横たえる。
(a) フォームブロック (ベルクロを下側にして) を傷病者の頭部両脇に置く。
傷病者の耳の位置に (a) フォームブロックの穴を合わせ、傷病者に声が聞こえるようにする。
同時に救助者は傷病者の耳に液体等が流れ込んでいないかを確認する。
- D. (f) ストラップ (額パッド) をベルクロサイドを上にして、傷病者の額中央に載せる。
(f) ストラップ (額パッド) を (c) ベースの一番近いDリングに通し、(f) ストラップ (額パッド) 自身のベルクロに貼り付ける。
もう一方も同様にし、(f) ストラップ (額パッド) をしっかり額に固定する。
(f) ストラップ (顎パッド) を傷病者の顎の中央に置き、(f) ストラップ (顎パッド) と同様に固定する。

【使用上の注意】

1. プロトコールに従いトレーニングを受けた者が使用すること。
2. 日常的に本器の手入れを行うこと。
3. 必ず使用前後に本器の状態の目視検査を行い、製品が劣化していないか等を確認すること。
4. 必要に応じ、中性洗剤とお湯で、手洗いでクリーニングを行う。

【保管方法及び有効期間等】

・直射日光及び高温多湿を避け室温にて保管

【主要文献及び文献請求先】

アコードインターナショナル株式会社

【製造販売業者及び製造業者の氏名または名称等】

製造販売業者: アコードインターナショナル株式会社
〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷1-9-4
TEL: 03-3299-6751 FAX: 03-3299-6752
製造業者: ノースアメリカンレスキュー社
North American Rescue, LLC
(アメリカ・サウスカロライナ州)